様式

技術名称	PC-Unit栈橋工法	技術の分類	施工	NETIS登録の有無 (有場合はNETIS番号)	無し
会社名等	五洋建設(株), (株)日本ピーエス	担当者	池野勝哉, 前嘉昭	連絡先	0287-39-2109, 0770-22-1413
技術の概要	従来, 栈橋上部工は海上での現場打ちコンクリートにより施工されていた. 近年では, 担い手不足や生産性向上の社会的要請により, 現地の陸上ヤードでPCa部材を製作するサイトプレキャスト工法が採用されるようになってきたが, 従来と比較して高コストとなる傾向が普及への足かせとなっていた. 本技術は, 全て工場で作成を行い, 現地で組み立てるだけのプレキャスト工法であり, 上部工の軽量化を図ることによって, サイトプレキャスト工法と比較しても低コストでさらに工期も短縮できる技術である.	対象者	☒ 国土交通省職員 ☒ 港湾管理者 ☒ 一般(施工業者・コンサルタント等含む)		
		添付資料	パンフの有無	有	
			その他の資料	沿岸技術研究センター確認審査・評価報告書	
技術の特徴	従来の現場打ちコンクリートによる栈橋構築と比較して, <ul style="list-style-type: none"> ・コストが同程度 ・現地作業員を1/3に省人化 ・現地工期を40~50%に短縮 ・CO2排出量を25%削減 ・耐塩害性が2.8倍 のメリットがある(ただし, モデル栈橋による試算結果であることに注意). なお, 採用には, 現地から半径300km以内にPCa製作工場があることが望ましい. Pca製品はRORO船を使用しての運搬も可能.	その他	活用に当たっては, 以下の点に留意が必要 ・特許使用料が必要(特許番号7178050) ・地震慣性力が支配外力とならない栈橋への対応は適さない		

※複数の技術について発表をご希望の場合は技術ごとに記載願います。